

年間授業計画

杉並高等学校 令和6年度（2学年用）教科

外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅱ

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1～8組： 浅山、三木、水上）

使用教科書：（Earthrise English Logic and Expression II Standard）

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報や考え、気持ちなどを、詳しく伝えられるような多様な語句や文を用いることができるようになる。	立場や状況が異なる相手にも交渉ができるようにする。論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えることができるようになる。	さまざまなテーマについて主体的に知ろうとする姿勢と、多様な語句や文を用いて積極的に自己表現しようとする意欲が身についているようになる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動詞の現在形・現在完了形・過去完了形を用いて制服着用の経験制服のメリット・デメリットについてクラスメートと伝え合いその内容について発表する技能を身に付ける。</li> <li>動詞の過去形・現在完了形・未来を表す表現の用法・意味を理解する。</li> <li>can, wouldを用いて訪日予定の外国人観光客にお勧めする場所についてクラスメートと伝え合いその内容について発表する技能を身に身に付ける。</li> <li>have to, must, (should have+過去分詞)の用法・意味を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>制服着用の経験制服のメリット・デメリットについてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりする。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表する。</li> <li>訪日予定の外国人観光客にお勧めする場所についてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりする。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>制服着用の経験制服のメリット・デメリットについてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりする。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表する。</li> <li>訪日予定の外国人観光客にお勧めする場所についてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりする。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表する。</li> </ul>	<p>Part1 Lesson1～2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「文化」をテーマに、動詞の現在形・過去形・完了形・未来を表す表現を用いて、話したり書いたりして伝える。</li> <li>「観光」をテーマに、助動詞 can, should, would, have to, must, (should have+過去分詞)を用いて、話したり書いたりして伝える。</li> </ul>	○	○	○	○		○	○	○	10
定期考査(中間考査)					○		○	○		1
<p>1 学 期</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(have [has] been+過去分詞)の用法・意味を理解する。</li> <li>受動態の基本的な形を用いて自分が食べたい昼食のバーチャル・ウォーター量についてクラスメートと伝え合いその内容について発表する技能を身に付ける。</li> <li>(It is said that ～)・(can be+過去分詞)の用法・意味を理解する。</li> <li>適切な不定詞・動名詞を用いて自分の好きなニュースやそのニュースを得る方法についてクラスメートと伝え合いその内容について発表する技能を身に付ける。</li> <li>「～する[した]ことを(…する)」という場合の動名詞と不定詞・how to do ～の用法・意味を理解する。</li> <li>適切な分詞を用いて自分のお気に入りの映画についてクラスメートと伝え合いその内容について発表する技能を身に付ける。</li> <li>分詞構文・(watch+0(人)+doing)の用法・意味を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が食べたい昼食のバーチャル・ウォーター量についてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答える。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表する。</li> <li>自分の好きなニュースやそのニュースを得る方法についてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりする。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表する。</li> <li>自分のお気に入りの映画についてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりする。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が食べたい昼食のバーチャル・ウォーター量についてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりしようとしている。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表しようとしている。</li> <li>自分の好きなニュースやそのニュースを得る方法についてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりしようとしている。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表しようとしている。</li> <li>自分のお気に入りの映画についてクラスメートに伝えたり相手からの質問に答えたりしようとしている。またその内容について整理し聞き手に伝わるように論理的に話して発表しようとしている。</li> </ul>	<p>Part1 Lesson3～5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「水資源」をテーマに、受動態の表現を用いて、話したり書いたりして伝える。</li> <li>「ニュース・情報」をテーマに、不定詞・動名詞を用いて、話したり書いたりして伝える。</li> <li>「映画・音楽」をテーマに、分詞を用いて、話したり書いたりして伝える。</li> </ul>	○	○	○	○		○	○	○	10
定期考査(1学期期末考査)					○		○	○		1



